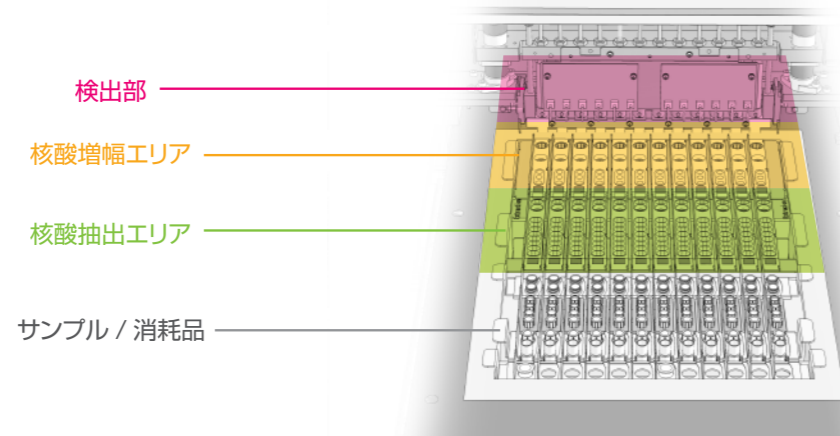


概略仕様



装置形状	ベンチトップ型
検体架設数	12検体
抽出サンプル液量	200 μ Lまたは400 μ L
PCR反応液量	20 ~ 50 μ L
温度制御	PCRユニット:45~95 $^{\circ}$ C(12チャンネル独立制御) 抽出ユニット:70~95 $^{\circ}$ C
寸法	約 H850 × W1000 × D750 mm
重量	約 190 kg
検出系	6チャンネル蛍光検出
抽出試薬	MagDEA Dx SV 全血、血清、血漿、尿、スワブからのTotal核酸抽出

ステージの仕様



応用分野

- 感染症(Infectious diseases)
- がん関連遺伝子(Oncology)
- 遺伝子多型(SNPs)
- 動物(小動物・産業動物)/植物(Veterinary / Plant)
- 個人識別(Human ID)

Purely **L**inear Processing
Magtration DNA/RNA **E**xtraction
Time proven **A**mplification
Flexible multi color **D**etection

geneLEAD XII plus

Produced by **PSS** Precision System Science Co., Ltd.

plus : Ultra Sonication

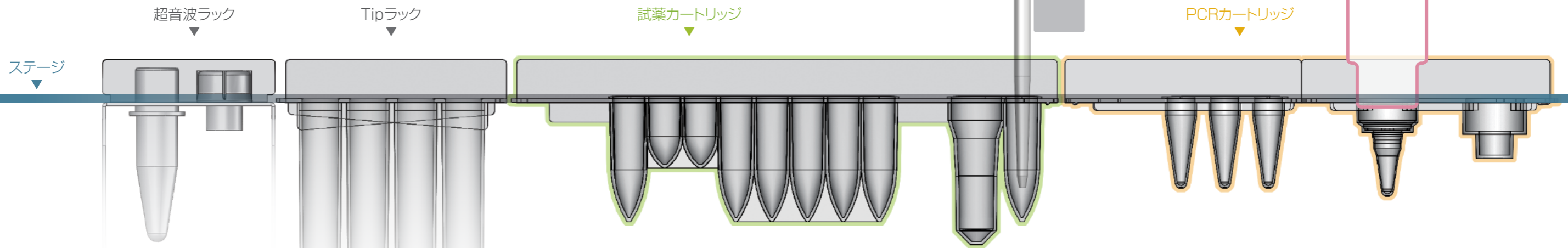
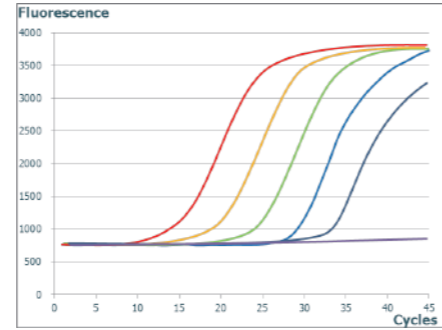
Available for Home Brew Reagent

- Infectious diseases
- SNPs
- Human ID
- Oncology
- Veterinary / Plant

装置の概略説明

抽出から増幅・検出までを全自動化

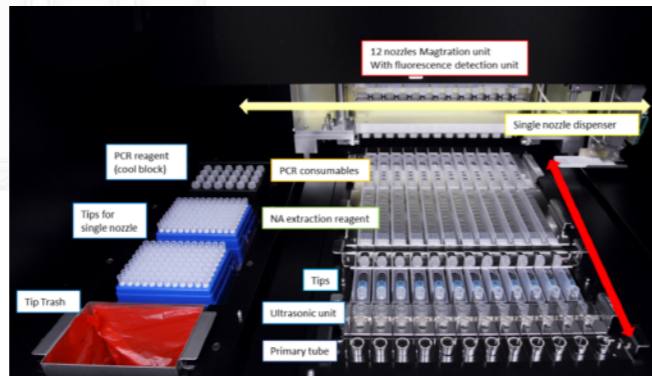
サンプル・消耗品をセットし実績のあるMagtration®による核酸抽出、増幅および検出まで一連の動作を自動化いたします。



Linear

geneLEAD systemはLinear process conceptをもとに設計されています。この設計思想により次のようなメリットがあります。

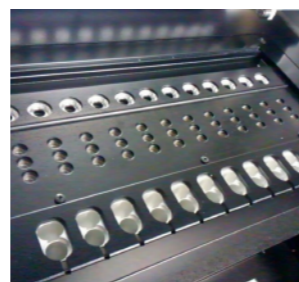
- レーン間クロスコンタミネーションの防止
- 試験のセットアップが容易 (GUIのガイダンスによりサポート)
- ユーザーメンテナンスが容易



Amplification

geneLEAD systemのサーマルサイクラーは様々なPCR試薬の要求に応えるべく、正確な温度制御を完全独立で行える12個のサーマルサイクラーユニットから構成されています。

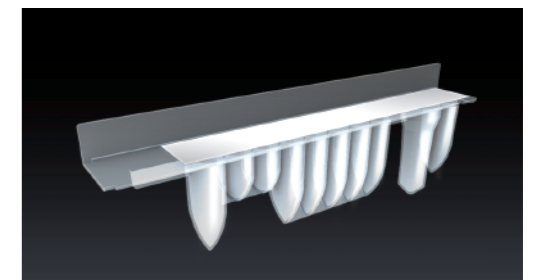
- 高い温度制御 (60-95℃において設定温度±0.3℃)
- 完全独立制御により最大12種類のサーマルサイクリング プロトコルを一度のRunで実行可能



Extraction

MagDEA Dx SV はUniversal Design思想をもとに設計されています。フレキシブルな試験に対応できるgeneLEAD systemに最適な核酸抽出試薬です。

- 単一のプロトコルで様々なサンプル種から抽出が可能
(Eg: 全血からのゲノムDNA、血清、血漿、尿、スワブからのTotal核酸)
- サンプル量は200μLもしくは400μLより選択可能
- PCRアッセイに合わせて溶出量を変更可能
- 2Dコードによる試薬管理が自動で可能



Detection

geneLEAD system に搭載される検出ユニットは Multiplex PCR アッセイに最適化された、6チャンネルの蛍光検出が可能です。

- 6種類の蛍光チャンネルを用いることで様々な蛍光色素の適用が可能
- 独自の蛍光データ取得法により、インディペンデントサーマルサイクラーの効果を最大限発揮
- LED光源の使用により長寿命かつメンテナンスが容易

